

ふるさと歴史散歩

〔第64回〕 道隆寺⑦

道隆寺は寺伝によれば、弘法大師の開基と伝えられ、その本尊の薬師如来と日光月光の両脇菩薩像も大師作と伝えられるが、日光月光の両脇菩薩像は現存していない。中世戦国の乱世で戦火に見舞われ焼失したものであろう。

この寺の現在の本尊である薬師如来坐像は藤原時代様式の温和流麗で端正な容貌の見事な作品である。(写真参照)

像はヒノキ材の寄木造り、高さは8センチメートル、膝張74センチメートルの彩色像であるが、現在は彩色が殆ど剥落して下地が僅かに残るのみである。胎内には下図のような墨書銘がある。

これらの墨書から、道隆寺の薬師如来坐像は建仁元年(1201年)、鎌倉時代の初期につくられたことがわかる。また、その作風は鎌倉期に流行した慶派という仏像彫刻技術の影響は反映されていない。同時代に東国でつくられた仏像に慶派の影響を受けた像が造られているのに対し、西国ではまだこの影響を受けていなかったのではないかと考えられる。

府中町文化財
保護審議会会長
横田 禎昭

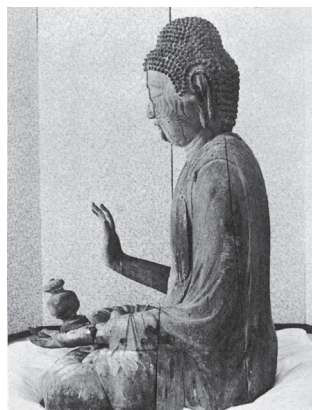


写真 道隆寺薬師如来坐像 正面と側面
(「安芸府中町史第2巻」より)

背板部

□筆僧□

同第惠尔
建仁辛酉十一月二日巳時造□□

壇越□□
僧 慶賀

膝部中央右

宗□□□
右志□□長
父母□世

四□并
此写衆
□□□

(□は解説不明を表す)

図 薬師如来坐像の胎内の墨書銘



正しいごみ出しにご協力を

府中町清掃事務所 ☎ 286-3266



ごみの特別収集

午前8時30分 までにごみステーションに出してください。

3/20 (金・祝)	北部	ペットボトル・白色トレイ・紙パック(第3回目金曜日地区) ※金曜日地区の有価物収集は行いません。
	南部	普通ごみ(火・金曜日地区)

※清掃事務所へのごみの持ち込みは受け付けていません。

「平成21年度家庭ごみの正しい出し方」の配布

3月中旬に各家庭に配布します。4月からの「ごみの出し方」「ごみの種類ごとの収集日(曜日など)」「特別収集日」などを掲載していますので、よく確認して、ごみを決められた日にごみステーションに出してください。



家電4品目が変わります

4月1日(水)から家電4品目の内、「テレビ」は、ブラウン管式に加えて液晶式・プラズマ式テレビが対象となり、「洗濯機」は、家庭用衣類乾燥機も含むことになりました。これらは、ごみステーションには出せません。詳しくは、「平成21年度家庭ごみの正しい出し方」をご覧ください。



ごみ出しは、ルールを守って

※ダンボールには、発泡スチロールを混ぜないで出してください。

※電気毛布、電気カーペットは、他の大型ごみの中に混ぜないでください。